

「昇龍道 地域の宝物」リスト一覧【三重県】

サービス(見:見る 食:食べる 買:買う 体:体験する 宿:泊まる)

No.	信用金庫 電話番号	サー ビス	名称等	所在地	コンテンツ概要 ホームページアドレス	国内・ 海外
1	桑名信用金庫 地域支援部 0594-24-2511	見 体	桑原鋳工 株式会社	三重県 桑名市 東汰上	桑名の鋳物の歴史は、江戸時代直前の1600年頃に、徳川四天王の一人である本多忠勝公が藩主となり、鉄砲の製造をしたのが始まりと云われております。同社は桑名市の伝統である鋳物を中心に50年以上の経営実績があります。 施設内では、鋳物の製造工程を見学して、伝統ある桑名鋳物の技術を実際に体験していただければと思います。	両
2	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	体	尾鷲ヒノキの お箸作り体験	三重県 尾鷲市 向井12-4 熊野古道 センター	尾鷲桧の間伐材を利用したマイ箸作り体験。 切って良い木、切ってはいけない木など、自然と密着し、循環させることが大切だと詳しい説明もあります。	両
3	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	食	おわせ棒	三重県 尾鷲市内 各営業店舗	誰もがふらっと立ち寄り、ちょっと休憩ができて、まちのおすすめ情報がわかる、まちのおもてなしステーション「尾鷲まちの駅」。各駅が尾鷲のうまいもんや自慢の味を食べ歩きやすい「おわせ棒」にしました。おわせ棒を片手に尾鷲のまち歩きを楽しんでください。 土日が中心で店舗によって販売日が異なります。	両
4	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	体	セラピストと歩く 熊野古道	三重県 尾鷲市	世界遺産の熊野古道をセラピストと歩く健康ウォーク。 心身ともに健康を目指し、尾鷲市の4つの古道(馬越峠、八鬼山越え、三木・羽後峠、曾根次郎坂・太郎坂)を自然を満喫し楽しんで歩きましょう。	両
5	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	見	須賀利散策	三重県 尾鷲市 須賀利町	「日本の里100選」に選ばれた昔ながらの漁村です。 映画やドラマの撮影場所にもなっています。ゆったり流れる時間の中へタイムスリップしてみませんか？ 所要時間約100分(散策60分) 尾鷲⇄須賀利町 渡船要予約	両
6	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	見	須賀利大池・小池	三重県 尾鷲市 須賀利町	貴重な自然が残る海跡湖です。 面積は約5万8千㎡。その成り立ちは、7~1万年前の最終氷河に海面が下がっていく過程で形成された谷が、その後の海面上昇の過程で砂礫によって次第に閉ざされていったものと考えられております。 人がほとんど入らないので珍しい植物が残っており、絶滅危惧種の植物ハマナツメや極めて希少な植物が散在しております。 大池沿いに太平洋が望める岸壁があり、そこからの景色は必見です。右に大池、左に見事なりアス式海岸が見えます。又、砂岩。泥岩の互層がほぼ垂直に立った、綺麗な地層が見られます。まるでジュラシックパークに迷い込んだような気分になります。	両
7	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	見	アナギの滝・ 女王の滝	三重県 尾鷲市内	尾鷲市内を流れる又口川の上流にはアナギの滝と呼ばれる夫婦滝があります。向かい合うように流れるつの滝で、1つは30数メートルの高さから岩肌を勇壮に流れ落ちる男性的な滝、もう1つは、深くたおやかな滝壺を備えた女性的な滝。その形状から「陰陽の滝」とも呼ばれております。冬季には氷瀑を見ることもできます。 上記の滝から少し行ったところに「城山・女王滝」があり、橋の上からもその美しい滝壺のエメラルドグリーンを垣間見ることができます。尾鷲市の文化財に指定されております。口碑には二説あり、平家の滅亡の時、平家方の女王がここに逃れたとの説、又南朝のある皇子がのがれてここに住んだとの説があるそうです。他にも醍醐天皇の第一子の大塔宮護良親王より5代の後裔、西陣親王の第三皇子である桂城宮重信親王が、北朝方の追及から逃れ、城山女王滝に避難されたという言い伝えも残されております。	両
8	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	体	干物作り	三重県 尾鷲市 中井町 12-14 尾鷲観光 物産協会他	尾鷲の市場に朝あがった魚を干物にし、自宅へのお土産にしてください。 プロの塩加減で美味しい干物が出来上がります。	両

「昇龍道 地域の宝物」リスト一覧【三重県】

サービス(見:見る 食:食べる 買:買う 体:体験する 宿:泊まる)

No.	信用金庫 電話番号	サー ビス	名称等	所在地	コンテンツ概要 ホームページアドレス	国内 ・ 海外
9	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	体	ブリ養殖の エサやり体験	三重県 尾鷲市 中井町 12-14 尾鷲観光 物産協会	生簀に入ったブリの子供にエサをやりませす。 1年半後の出荷ですが、それまでの工程など詳しく説明を受けながら、飛び跳ねるブリの子供を見るのが楽しいです。 タイミングが合えば工場見学も可能です。	両
10	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	見	九鬼 (九鬼水軍 発祥の地)	三重県 尾鷲市 九鬼町	九鬼町にある九鬼神社は九鬼湾に面した山の上であり、菅原道真を祀り、江戸時代には「天神」とよばれておりました。神社一帯の森「九鬼神社樹叢」は、貴重な自然が残り、国の天然記念物に指定されております。 九鬼崎に近いかつての古田集落は、平家の落ち武者が移り住んだと語り継がれております。周辺の原生林は、樹齢百年の巨木からシダ類まで多様な暖地性植物が生息しております。 九鬼町の宮谷橋から宮谷川をさかのぼること約10分のところに奥地の滝があります。傍らには「不動明王」が祀られており、幅約10m、高さ5m、段上の岩を流れ落ちる水しぶきが豪快です。 九鬼町の隣町早田町へ入る所に「茜の森」があります。茜の森は九鬼湾に面した森林公園で、一帯は鳥獣保護区及び国立公園となっており、天然の広葉樹の森が四季折々の景観を見せ、芝生広場や展望台4か所のほか延長2.6kmのなだらかな散歩道は誰もが安心して歩けるハイキングコースです。 途中、磯へ降りる場所があり、磯釣りのポイントとなっております。	両
11	紀北信用金庫 総務部 0597-23-2341	見	頼母・元盛松 (廃村に残る 暮らしの足跡)	三重県 尾鷲市 三木浦町	三重県尾鷲市三木浦町の三木崎には、かつて頼母・元盛松の2つの集落がありました。今は、廃村となっておりますが、猪垣、水田跡、家屋の石垣などが綺麗に残っております。頼母は400年以上前に4人の移住者が製塩を始めたのが発祥とされ、集落が形成されてきましたが昭和43年頃廃村となりました。頼母の見どころは、林を下り抜けたところで突然広がる湿地帯の美しさです。一面の緑に圧倒されることでしょう。 元盛松は昭和3年に全村を挙げて三木浦盛松に移住しました。各家の石垣が綺麗に残っており、集落の様子がよく分かります。猪垣に囲まれた敷地の中に、ひととき大きい「庄屋敷跡」「海蔵寺跡」があります。小学校の運動場跡には「飛び箱石」も残っております。元盛松は廃村ならではのもの悲しさを感じさせるところです。	両

各施設の詳細、最新情報はホームページまたは、各施設へお問い合わせください。